

田中美貴子 MIKKO NEWS 議会報告



新しい年度を迎え、このニュースが皆様のお手元に届く頃には、日差しが柔らかく、温かな日々となっている事と存じます。

皆様のご支援で、京都府議会議員として活動させていただき、早3年目となります。日頃のご支援、ご協力、心から感謝申し上げます。

あれもしたい。これもしたいと、日々考えを巡らせながらも、なかなか思う活動が出来ていない事に反省しつつ、相変わらず、「私らしさ」とは!?!と、自問自答を繰り返しております。

日々を重ねる中、今年もパネルディスカッションを開催させていただきます。

多くの方においで頂き、一緒になって考えて行きたいと思っております。

どうか、今後ともご指導賜りますよう、よろしくお願い致します。



田中美貴子 2月定例会 一般質問

01 女性の活躍推進について

本当に女性の社会進出をサポートするような制度はなかなか整備されず、女性への負担は増大し、女性の貧困状況はむしろ悪化している中、女性の活躍推進に関し、知事の所見を伺いたい。

Q 質問 京都ウイメンズベースを立ち上げたが、平成29年度の次なる一手とは何か。地域で女性が輝き、活躍するために、また、そこに光を当てる為には地域における拠点整備が必要と考えるが、どのように進めて行くのか。

A 回答 共生社会実現の中で男女の共生も大きな課題であり、女性の希望に応じた個性と能力を發揮できる社会を作る事が課題の一つである。しかし未だ多くの壁が存在している。昨年8月に立ち上げた「京都ウイメンズベース」から企業に直接行動計画の策定を働きかけていく。社内の意識や管理職候補となる女性人材の不足という「意識の壁」、地域の女性リーダーの育成はしたものの、どうしても地域活動の中に留まってしまうという「地域の壁」がある。又職場の環境が整えられていない「職場の壁」もある。こうした様々な壁に真正面から向かって行く活動から府内全域の女性活躍を推進できる、真に活躍できる社会の実現を目指していきたいと考えている。